

## 採択理由

プログラム名：国際共同研究の推進

(1) 先端技術創出国際共同研究

課題名：途上国が適用可能な下水処理技術の創成

代表者名：原田 秀樹

所属機関名：東北大学

---

## コメント

本提案は、途上国の人々の健康に重大な脅威を与える劣悪な水資源汚染を修復・改善し、安全で快適な水環境を取り戻すための研究であり、また現地の研究者と協働して実施する新しい枠組みを創出しようとする意欲的試みである点を高く評価した。先進国が提案する技術は先端技術ではあっても途上国の実情に配慮されていないものが多い中で、本提案はシンプルなシステムに基づいており、コストも低く、現地における可用性 (local availability)、適用可能性 (local applicability)、受け入れ可能性 (local acceptability) 等に配慮したものとなっている。現地での実証実験により、さらなる改良や実用化が進めば、他の国々での実用化、さらにアジア標準や国際標準の創出にもつながり、日本のプレゼンスを大いに高めることになることと期待される。また、研究上の目標を明確化した計画とするとともに、イコールパートナーシップを確保するため、インドやタイの国外参画機関の研究開発上の貢献を明確化したうえで相互補完的な研究内容となるよう留意するとともに、対象国における実用化や国際標準化に向けた道程を具体化する必要がある。

なお、本提案技術はシンプルなシステムに基づいているにも関わらず、高い効果が得られるなど、ユニークな技術と考えられるので、その科学的メカニズムの解明も望む。